

鹿児島県感染症情報

2010年 第30週報 (7月26日~8月1日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>》

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）の報告数が増加してきています。特に22週以降は、9週連続で報告されており、今後の動向には注意して予防対策に努めましょう。

★鹿児島県における腸管出血性大腸菌感染症の発生動向と予防対策

2010年における県内の腸管出血性大腸菌感染症は、今週の報告数（4例）を含めて、29例報告されています。特に、第22週以降は9週連続で報告されており、6月は9例、7月は13例の報告数となっています。血清型別では、0157（14例）、次いで0121（5例）、026（4例）の順に多く、0157の検出率（48.3%）が高くなっています。また、例年の発生状況では、7～8月の報告が多くなっていることから、今後さらに増加する可能性も考えられます。発生動向には十分注意して、予防対策に努めてください。予防対策としては、気温の上昇と共に細菌が繁殖しやすい環境が整うため、食品の温度管理に努め、こまめに手洗いすることが大切です。

ヘルパンギーナの報告数は減少傾向にあります。28週以降は3週連続で減少しており、その減少幅も大きくなっていますが、しばらくは今後の動向に注意して予防対策に努めましょう。

★鹿児島県におけるヘルパンギーナの発生動向と予防対策

今年の発生状況は、2007年に次ぐ大きな流行となっていました。第27週をピークに3週連続で減少が認められています。今週は、前週（150人）より63人少ない87人（定点当たり報告数1.58）で、その減少幅も大きくなっています。流行のピークは過ぎたと思われませんが、しばらくは今後の動向に注意して予防対策に努めてください。予防対策は、基本的な手洗い、うがいを習慣づけることが最も重要です。患者からは症状が落ち着いた後も1ヶ月近くウイルスが排出されることもあり、介護の人（おむつの交換時等）はゴム手袋着用を意識して手洗いを心がけましょう。

上位3疾患以外の定点把握対象疾患では、例年と比較して、流行性耳下腺炎と伝染性紅斑の報告数が増えています（p3を参照）。また、今週は眼科定点からの流行性角結膜炎の報告数も急増しています（p2～p3を参照）。今後の動向に注意が必要です。

☆一～五類感染症（全数報告疾病）の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 7例（肺結核4例、肺結核及び結核性胸膜炎1例、肺結核及び頸部リンパ節結核1例、結核性胸膜炎1例）、（削除）第28週 結核1例、（変更）第29週 結核5例（肺結核2例、無症状病原体保有者3例）→（肺結核3例、無症状病原体保有者2例）
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 4例、血清型/毒素型:026/VT1（2例）、0121/VT2（2例）
四類感染症	発生報告なし
五類感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病 1例、梅毒 1例

☆定点報告疾病の発生状況

・第30週の定点把握対象疾病の総報告数は566人で、第29週より28人少なかった。また、定点当たりの報告数は、感染性胃腸炎、流行性角結膜炎、ヘルパンギーナの順に多かった（詳細については後述）。

・流行発生警報の基準値（開始基準値及び終息基準値）以上の保健所

【ヘルパンギーナ（開始6.0、終息2.0）】：指宿（5.50）、加世田（3.00）、川薩（2.25）

【伝染性紅斑（開始2.0、終息1.0）】：始良（2.00）、指宿（1.00）

・流行発生注意報の基準値以上の保健所

【流行性耳下腺炎（基準値3.0）】：鹿屋（3.40）

※（数値）は定点当たり報告数

※ アンダーラインは今週基準値以上の保健所

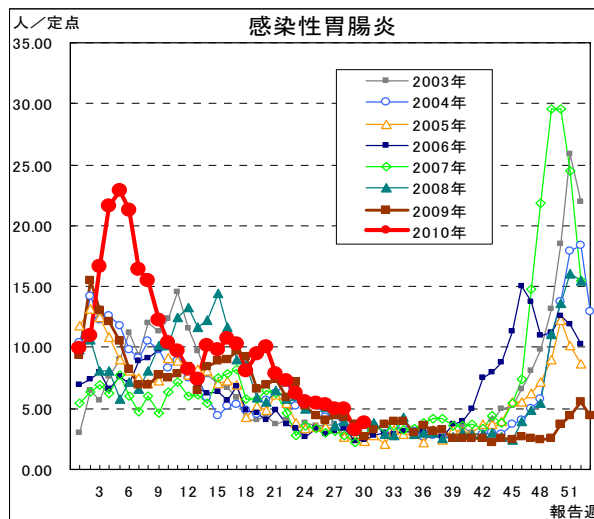
☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第30週の感染性胃腸炎の報告数は208人で、前週より32人多く、定点当たりの報告数は3.78であった。報告数は、9週連続で減少していたが、今週は若干数であるが増加に転じている。

年齢別では、1歳（33人）、20歳以上（28人）、2歳（21人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿屋保健所（6.60）、始良保健所（6.14）、伊集院保健所（6.00）が多い。

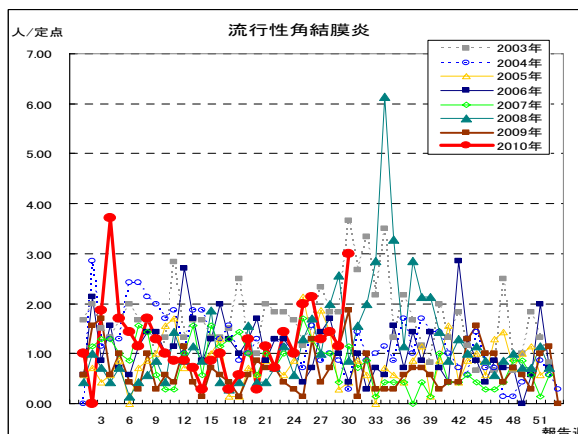


(2) 流行性角結膜炎

第30週の流行性角結膜炎の報告数は21人で、前週より13人多く、定点当たりの報告数は3.00であった。増減を繰り返しながら推移していたが、今週の増加幅は大きくなっている。今後の動向には注意が必要である。

年齢別では、30～39歳と50～59歳（それぞれ4人）、60～69歳（3人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所（4.25）、川薩保健所（2.00）、始良保健所と鹿屋保健所（それぞれ1.00）の順に多かった。

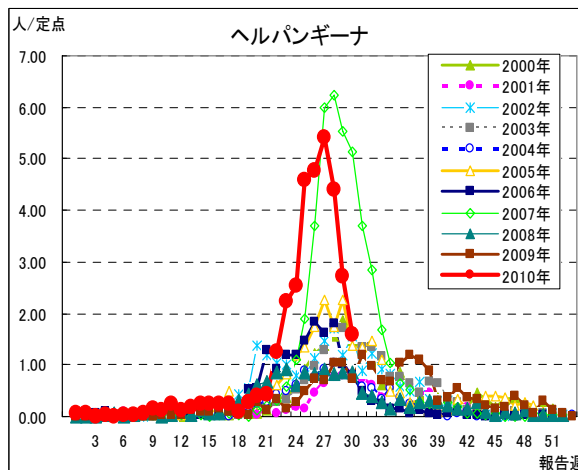


(3) ヘルパンギーナ

第30週のヘルパンギーナの報告数は87人で、前週より63人少なく、定点当たりの報告数は1.58であった。報告数は3週連続で減少を示し、流行のピークは過ぎたと思われる。

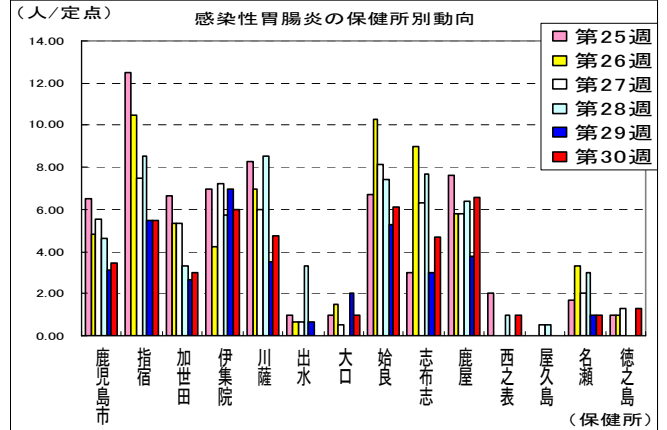
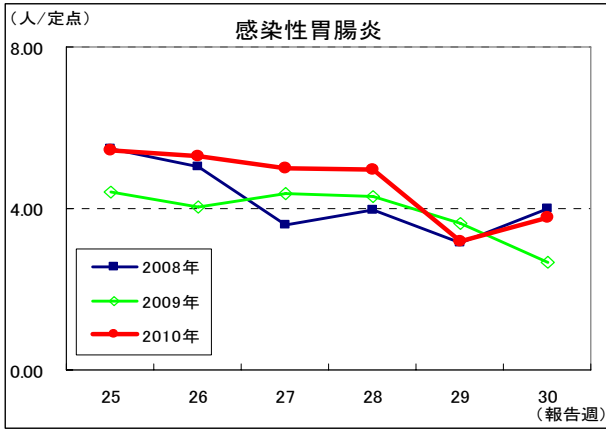
年齢別では、1歳（21人）、2歳（20人）、3歳（13人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、指宿保健所（5.50）、加世田保健所（3.00）、名瀬保健所（2.67）が多い。川薩保健所（2.25）は6週連続、指宿保健所は5週連続、加世田保健所は3週連続で流行発生警報の基準値以上である。

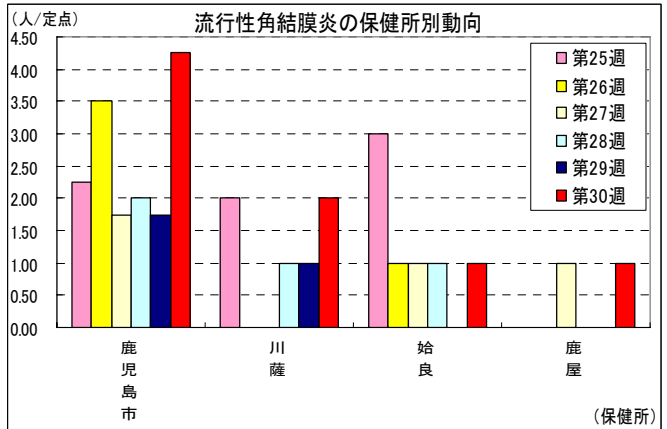
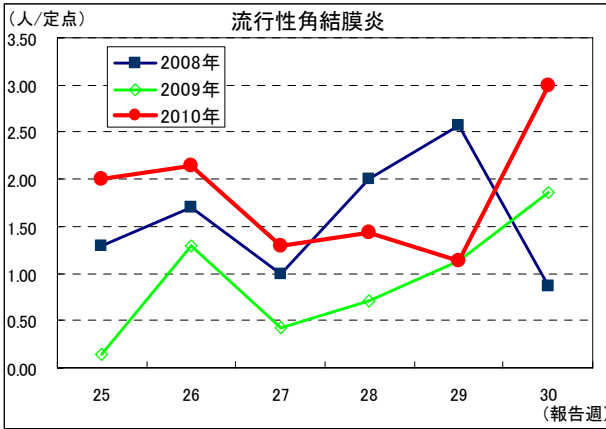


☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

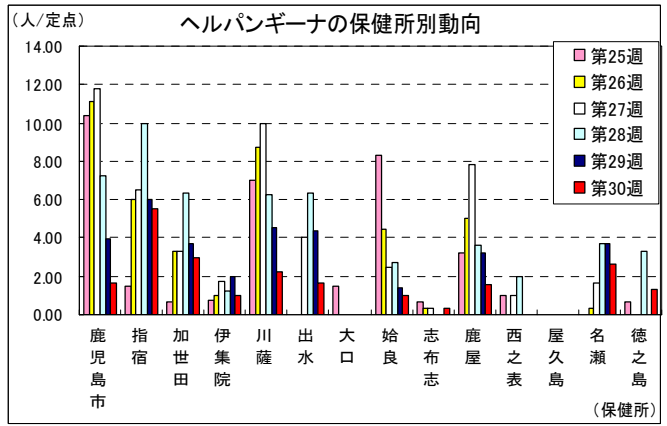
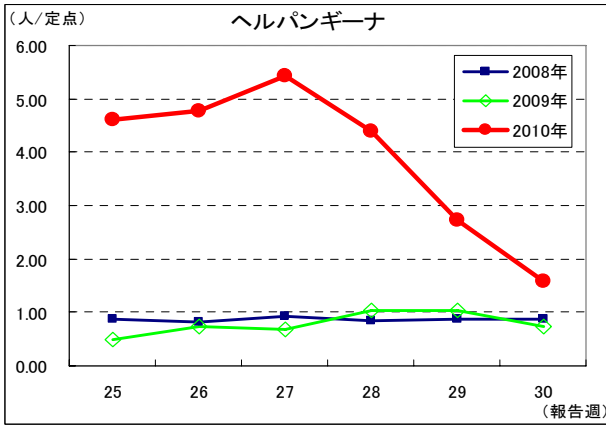
(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)



(2) 流行性角結膜炎 (流行発生警報は開始基準値 8.0 以上)

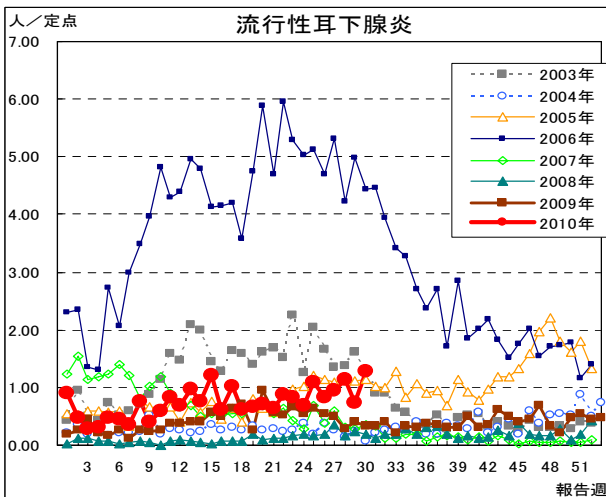


(3) ヘルパンギーナ (流行発生警報は開始基準値 6.0 以上)

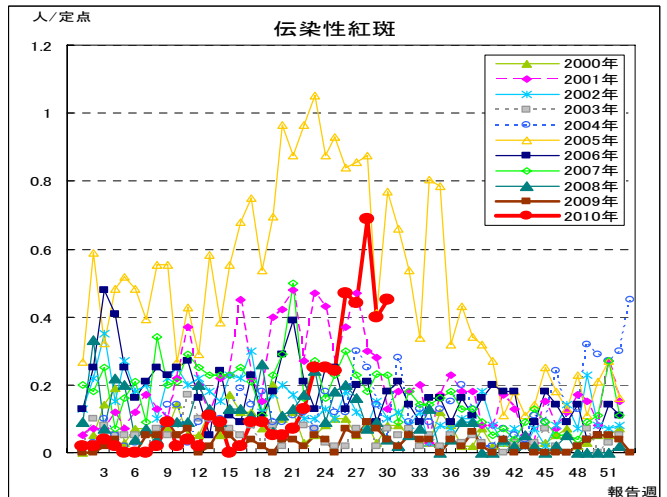


☆注目される感染症の発生状況

★流行性耳下腺炎の発生状況 (鹿児島県)



★伝染性紅斑の発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾病の発生状況

2010年	(報 告 週)	第 30週
-------	---------	-------

定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2010年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	○ インフルエンザ	3	0.03	6,161
	RSウイルス感染症	10	0.18	1,000
小児科定点	咽頭結膜熱	11	0.20	656
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	27	0.49	1,932
	○ 感染性胃腸炎	208	3.78	16,851
	○ 水痘	47	0.85	4,477
	手足口病	24	0.44	2,629
	○ 伝染性紅斑	25	0.45	230
	突発性発しん	32	0.58	854
	百日咳	-	0.00	27
	ヘルパンギーナ	87	1.58	1,800
	○ 流行性耳下腺炎	71	1.29	1,223
	眼科定点	急性出血性結膜炎	-	0.00
○ 流行性角結膜炎		21	3.00	260
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	0.00	1
	無菌性髄膜炎	-	0.00	3
	マイコプラズマ肺炎	-	0.00	41
	クラミジア肺炎	-	0.00	2
報 告 数 合 計		566		38,149

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2010年25週)	4週前 (2010年26週)	3週前 (2010年27週)	2週前 (2010年28週)	1週前 (2010年29週)	今週 (2010年30週)
インフルエンザ	報告数	5	8	10	1	1	3
	定点当り	0.05	0.09	0.11	0.01	0.01	0.03
RSウイルス感染症	報告数	6	7	9	10	17	10
	定点当り	0.11	0.13	0.16	0.18	0.31	0.18
咽頭結膜熱	報告数	24	19	22	20	17	11
	定点当り	0.44	0.35	0.40	0.36	0.31	0.20
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	56	45	35	47	30	27
	定点当り	1.02	0.82	0.64	0.85	0.55	0.49
感染性胃腸炎	報告数	300	291	275	272	176	208
	定点当り	5.45	5.29	5.00	4.95	3.20	3.78
水痘	報告数	122	88	82	60	46	47
	定点当り	2.22	1.60	1.49	1.09	0.84	0.85
手足口病	報告数	91	87	99	56	54	24
	定点当り	1.65	1.58	1.80	1.02	0.98	0.44
伝染性紅斑	報告数	13	26	24	38	22	25
	定点当り	0.24	0.47	0.44	0.69	0.40	0.45
突発性発しん	報告数	38	28	33	25	32	32
	定点当り	0.69	0.51	0.60	0.45	0.58	0.58
百日咳	報告数	-	-	-	1	-	-
	定点当り	-	-	-	0.02	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	253	263	298	242	150	87
	定点当り	4.60	4.78	5.42	4.40	2.73	1.58
流行性耳下腺炎	報告数	60	45	53	63	40	71
	定点当り	1.09	0.82	0.96	1.15	0.73	1.29
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	1	-	-	-
	定点当り	-	-	0.14	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	14	15	9	10	8	21
	定点当り	2.00	2.14	1.29	1.43	1.14	3.00
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	1	-
	定点当り	-	-	-	-	0.08	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	2	-	-	-	-
	定点当り	0.08	0.17	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2010年30週(平成22年7月26日～平成22年8月1日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	3	0.03	10	0.18	11	0.20	27	0.49	208	3.78	47	0.85	24	0.44	25	0.45	32	0.58
鹿児島市	-	-	10	0.77	-	-	12	0.92	45	3.46	20	1.54	10	0.77	9	0.69	10	0.77
指宿	-	-	-	-	-	-	-	-	11	5.50	3	1.50	2	1.00	2	1.00	3	1.50
加世田	-	-	-	-	-	-	1	0.33	9	3.00	-	-	1	0.33	-	-	1	0.33
伊集院	-	-	-	-	3	0.75	-	-	24	6.00	3	0.75	-	-	-	-	1	0.25
川薩	-	-	-	-	-	-	11	2.75	19	4.75	3	0.75	2	0.50	-	-	4	1.00
出水	-	-	-	-	3	1.00	1	0.33	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	1	0.50	2	1.00	3	1.50	-	-	-	-	2	1.00
始良	2	0.18	-	-	2	0.29	-	-	43	6.14	4	0.57	1	0.14	14	2.00	5	0.71
志布志	-	-	-	-	-	-	-	-	14	4.67	1	0.33	5	1.67	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	1	0.20	1	0.20	33	6.60	2	0.40	-	-	-	-	5	1.00
西之表	-	-	-	-	2	2.00	-	-	1	1.00	1	1.00	-	-	-	-	1	1.00
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	1	0.20	-	-	-	-	-	-	4	1.33	4	1.33	2	0.67	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	87	1.58	71	1.29	0	0.00	21	3.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
鹿児島市	-	-	21	1.62	35	2.69	-	-	17	4.25	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	11	5.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	9	3.00	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	4	1.00	5	1.25	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	9	2.25	-	-	-	-	2	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	5	1.67	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	7	1.00	6	0.86	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	1	0.33	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	8	1.60	17	3.40	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	2	1.00
名瀬	-	-	8	2.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	4	1.33	1	0.33

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2010年30週(07月26日～08月01日)

(インフルエンザ定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ 報告数	3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ 定点当り	0.03	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(小児科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症 報告数	10	1	3	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症 定点当り	0.18	0.02	0.05	0.09	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 報告数	11	-	-	6	1	1	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 定点当り	0.20	-	-	0.11	0.02	0.02	0.04	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 報告数	27	-	-	1	2	4	5	1	2	5	-	3	-	-	4	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 定点当り	0.49	-	-	0.02	0.04	0.07	0.09	0.02	0.04	0.09	-	0.05	-	-	0.07	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 報告数	208	3	13	33	21	19	12	8	19	13	10	7	17	5	28	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 定点当り	3.78	0.05	0.24	0.60	0.38	0.35	0.22	0.15	0.35	0.24	0.18	0.13	0.31	0.09	0.51	-	-	-	-	-	-
水痘 報告数	47	2	7	7	12	4	8	3	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水痘 定点当り	0.85	0.04	0.13	0.13	0.22	0.07	0.15	0.05	0.04	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病 報告数	24	-	3	4	10	4	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病 定点当り	0.44	-	0.05	0.07	0.18	0.07	0.02	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 報告数	25	-	-	1	1	7	5	1	3	4	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 定点当り	0.45	-	-	0.02	0.02	0.13	0.09	0.02	0.05	0.07	0.02	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん 報告数	32	-	19	12	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん 定点当り	0.58	-	0.35	0.22	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ 報告数	87	-	8	21	20	13	9	2	5	1	5	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ 定点当り	1.58	-	0.15	0.38	0.36	0.24	0.16	0.04	0.09	0.02	0.09	0.02	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 報告数	71	-	1	3	6	11	10	16	5	8	4	2	2	2	1	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 定点当り	1.29	-	0.02	0.05	0.11	0.20	0.18	0.29	0.09	0.15	0.07	0.04	0.04	0.04	0.02	-	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎 報告数	21	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	2	2	4	2	4	3	-	-
流行性角結膜炎 定点当り	3.00	-	0.14	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	0.29	0.29	0.29	0.57	0.29	0.57	0.43	-	-
(基幹定点報告疾病)	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む) 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎(真菌性を含む) 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く) 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く) 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-